

事業所名		ふれあい教室				支援プログラム		作成日		2025 年		1 月		24 日	
法人（事業所）理念		すべての子どもたちが、人との関わりの中で自分らしさを見つけ、充実した生活・成長が望めるように、総合的な支援を行います。													
支援方針		●一人一人の個性・人格を尊重しながら、信頼関係を築いていきます。 ●人との関わりを通して、愛情・相手を認める心を育てるとともに、協調性を育んでいけるようにします。 ●活動を通して、子どもたちの要求を満たし、情緒の安定を図っていけるようにします。 ●健康・安全など生活に必要な習慣や態度を身につけ、心身の健康の基盤を養えるようにしていきます。 ●ご家族の思いに寄り添いながら、地域で安心して過ごせる場所作りに努めていきます。													
営業時間			9 時	0 分	から	16 時	0 分	まで	送迎実施の有無		無				
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、基本的生活リズム形成の支援方法を考えます。遊びの中や日常の学習機会を利用した支援、環境配慮を工夫します。													
	運動・感覚	遊びの中で、バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・感触を取り入れます。体の動きや感情のコントロールを育てます。													
	認知・行動	特性に合わせて、どのような方法、環境設定であれば円滑に課題解決できるか模索し、支援します。また「着席」「人をよく見る」「少し嫌な事へも頑張ってみる」等課題に向く姿勢、力がつくように支援します。頑張ると「楽しい」「やってよかった」と感じるように関わり方や内容を支援をします。													
	言語コミュニケーション	「要求」「報告」「聴く」「模倣」「観察」など自分も周囲の人も大切にするコミュニケーションを学びます。言葉だけでなく、子どもに合った方法を考え支援します。													
	人間関係社会性	一緒に活動することで、人と関わる楽しさを感じられるように支援します。また自分の気持ちを伝えられるように応援します。													
家族支援		家族がお子さんと楽しく過ごせるように、関わり方に悩んだ時などに相談できるようにします。							移行支援		お子さんや家族が楽しく過ごせるように、関係機関に様子をお伝えします。				
地域支援・地域連携		言語聴覚士、作業療法士、音楽療法士、工作遊び講師、保育園（所）、保健課、学校教育課、子ども未来課、児童家庭支援センター、特別支援コーディネーター、相談支援事業所、その他必要な関係機関と円滑に連携を行う。							職員の質の向上		医療関係の研修、その他各種研修				
主な行事等		夏季機能訓練（サマーフェスティバル）、春、秋季機能訓練（遠足）、冬季機能訓練（クリスマス会）													